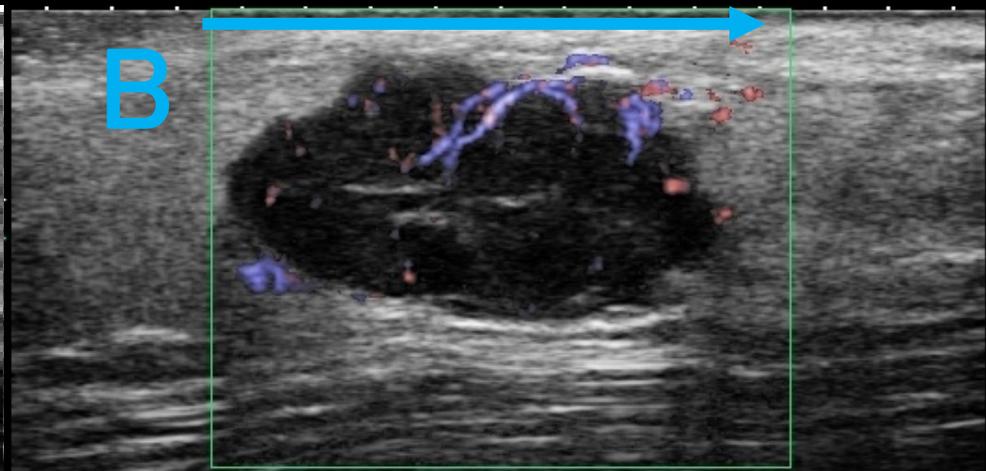
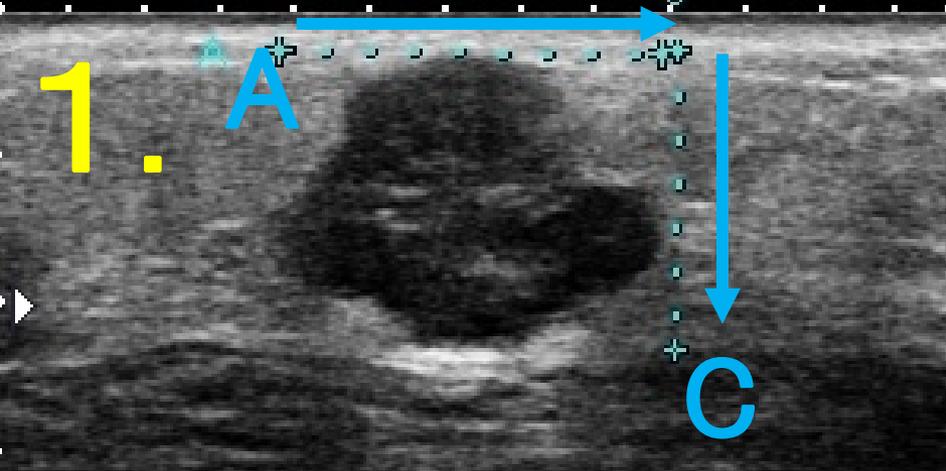


平成25年度 三重県臨床検査技師会
精度管理調査報告会 (表在超音波)

松阪中央総合病院 中央検査科 中西 繁夫



設問1. 60歳代女性乳腺エコー画像1.について問にお答えください。
 問) a.~g.で正しい組み合わせは、下記①~⑤の内どれか？

解答④ a, b, d, e

- a.形状：不整形
- b.境界部：明瞭・粗雑
- × c.内部エコー：極低・不均一
- d.後方増強、側方陰影(+)
- e.バスキュラリティは高い
- × f.縦横比 $\div 0.52(C/B)$
- × g.髓様癌

【縦横比】

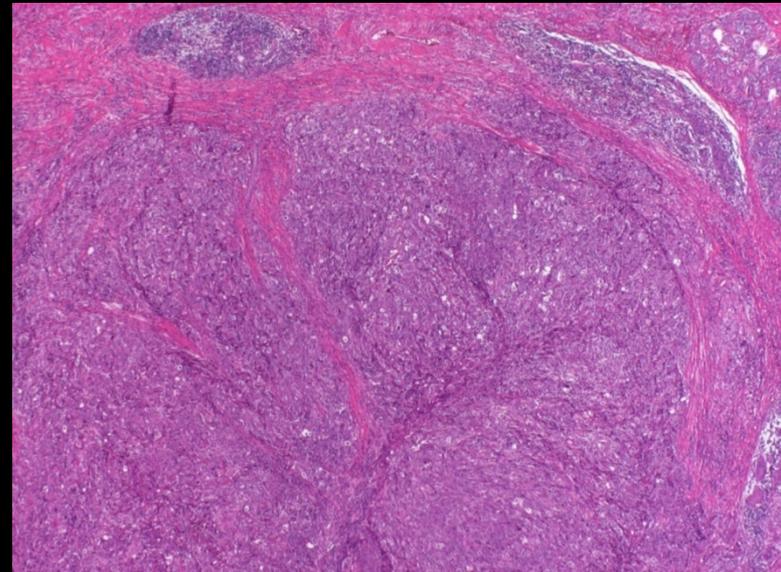
腫瘍の縦径を横径で除したもの。
 腫瘍径を計測した断面、すなわち腫瘍最大径面において計測する。
 この場合の縦径横径とは、超音波画像において体表(皮膚)と平行する方向を横、それと直交する方向、すなわち腹背方向を縦とする。
 縦横比は境界部高エコーを含めず、低エコー部分を計測する。

A	A 12.7 mm	Dist B	B 19.3 mm	Dist C	C 10.1 mm
---	------------------	--------	------------------	--------	------------------



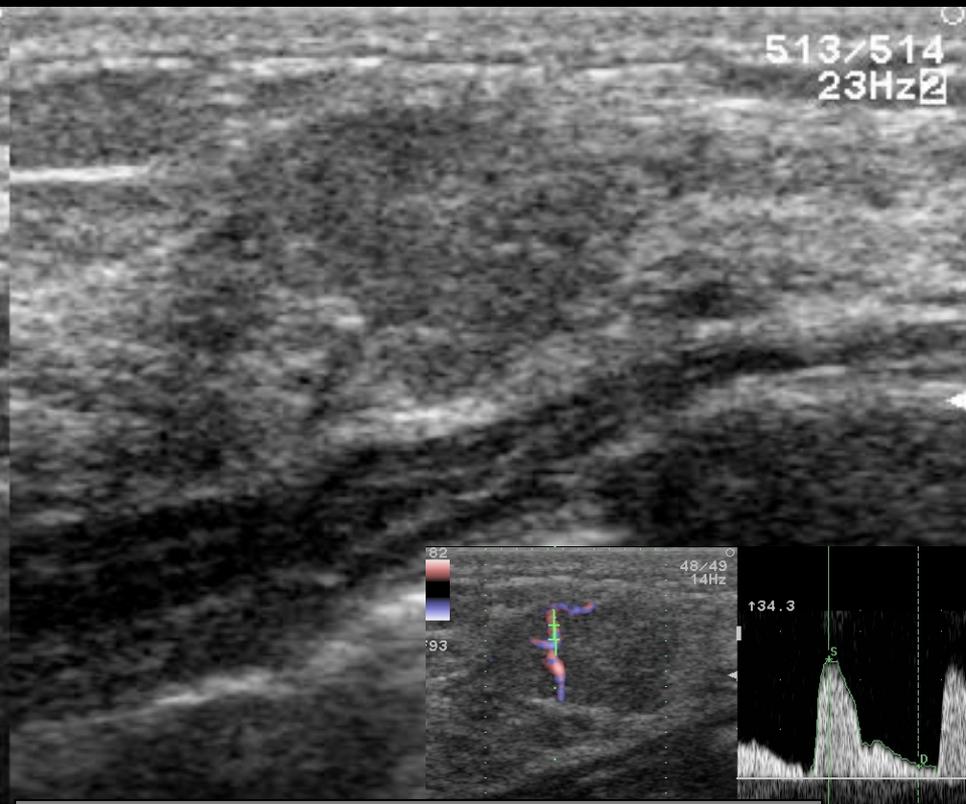
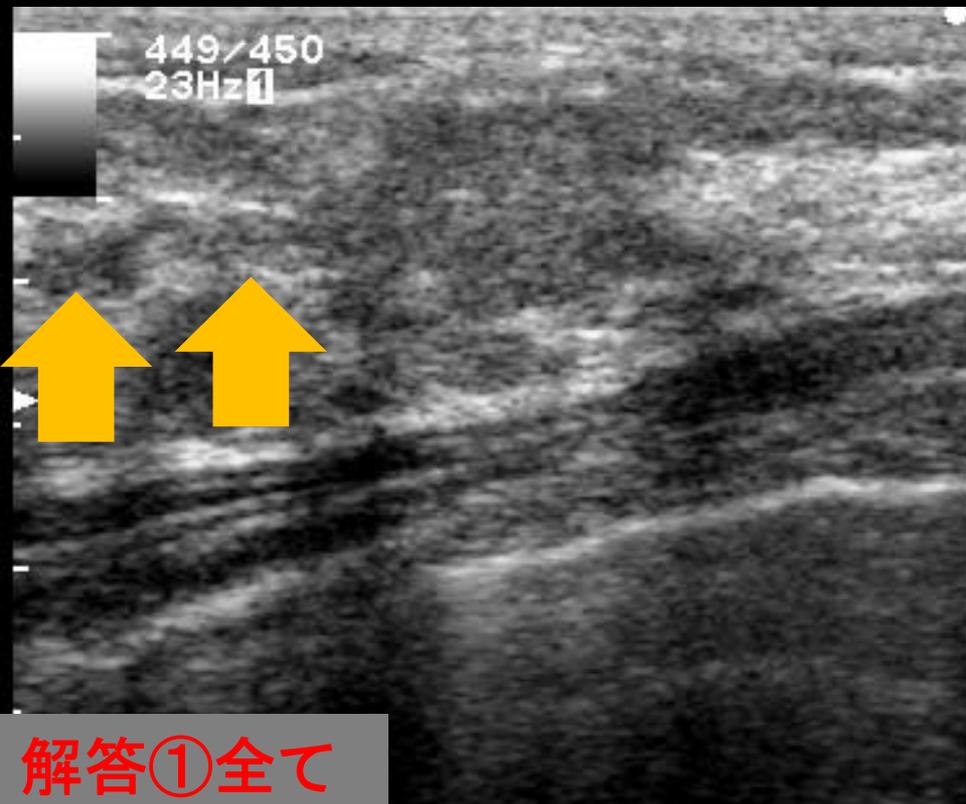
髓様癌(Medullary carcinoma)

- 円形、楕円形または軽度分葉状で境界明瞭な腫瘤。
- 低分化な癌細胞が髓様に増殖し、間質に著明なリンパ球浸潤を伴うことが多い。
- 全乳癌の5%以下。
- 平均発症年齢46～54歳
- 速やかな増殖。
- 予後は比較的良い。



設問2. 60歳代女性乳腺エコー画像2-1),2)について問にお答えください。

問) a.~f.で正しい組み合わせは、下記①~⑤の内どれか？



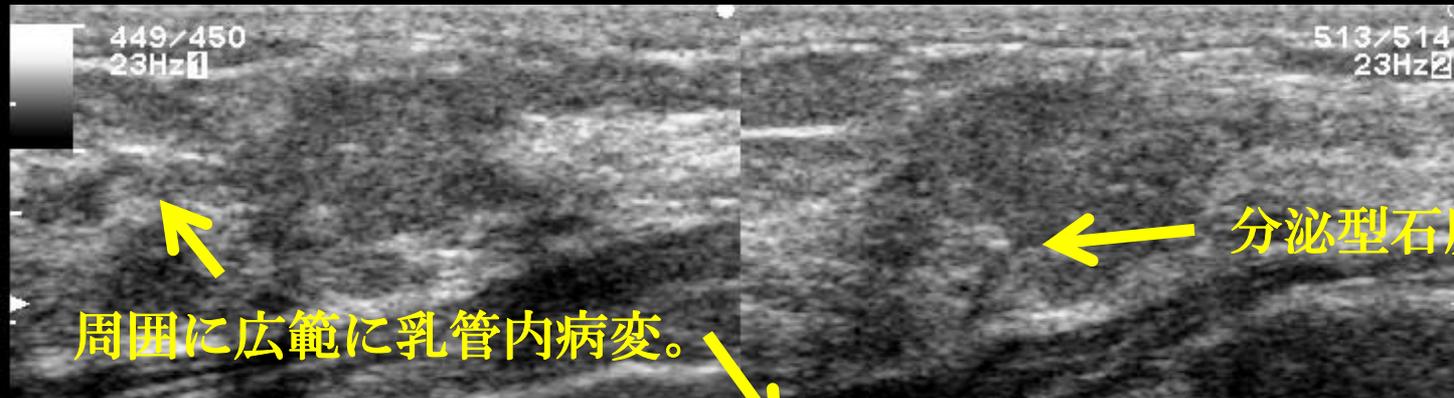
解答①全て

- a. 形状:不整形
- b. 境界部:明瞭・粗雑
- c. 内部エコー:等・石灰化
- d. 後方増強
- e. 乳管内進展を疑う
- f. 粘液癌を疑う

	回答数 (%)
①全て	8 (29)
②a, b, c, d, e	8 (29)
③a, b, c, d, f	9 (32)
④b, d, e, f	
⑤a, b, c, d	3 (11)

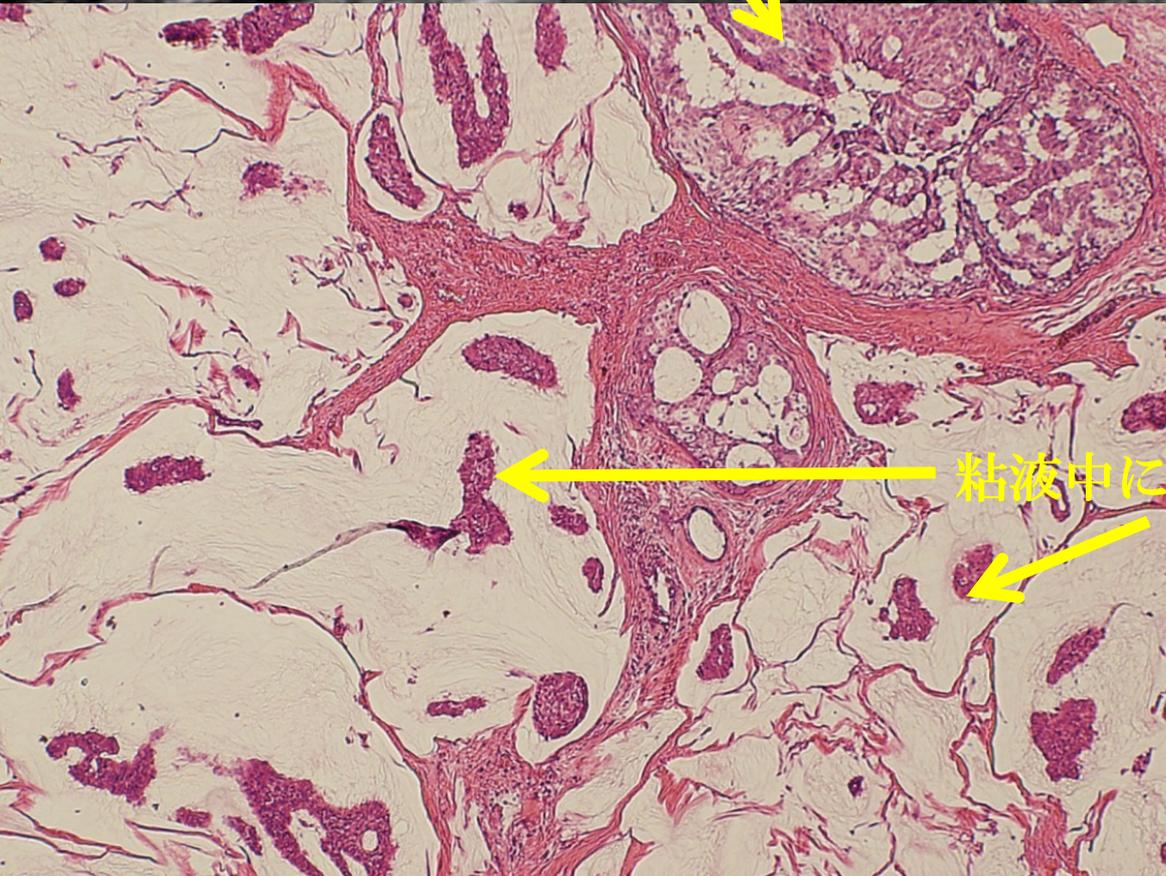
MnV: 10.0cm/s

混合型粘液癌 (Mucinous carcinoma; mixed type)

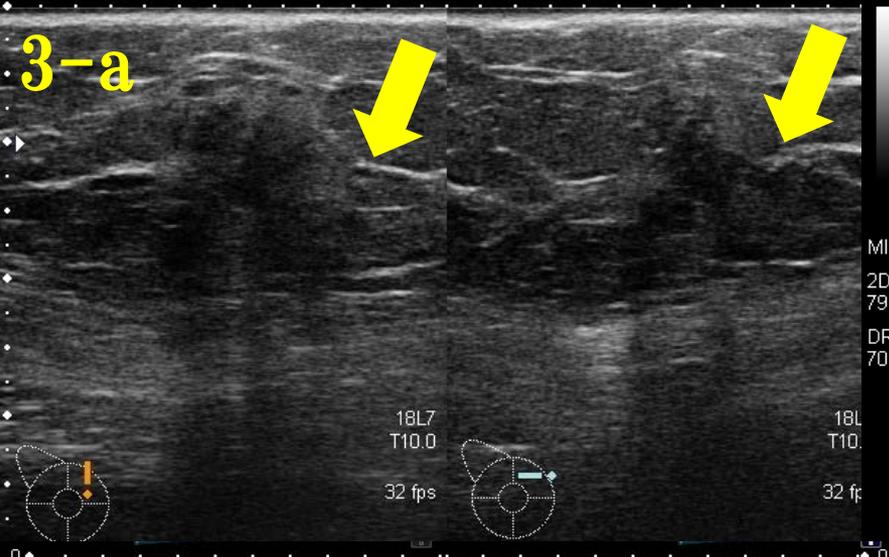


周囲に広範に乳管内病変。

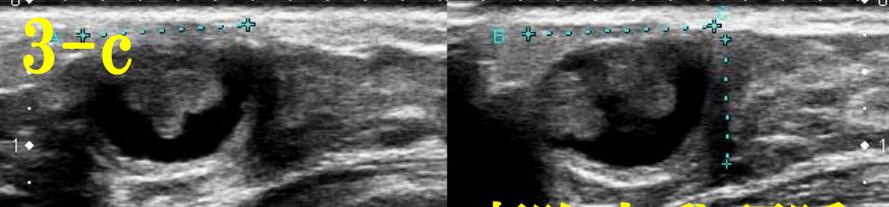
分泌型石灰化



設問3. 問) 乳腺腫瘍エコー画像3-a),b),c),d)でDCIS(非浸潤性乳管癌)はどれか?
 ①~⑤の組み合わせで正しいものを選んでください。

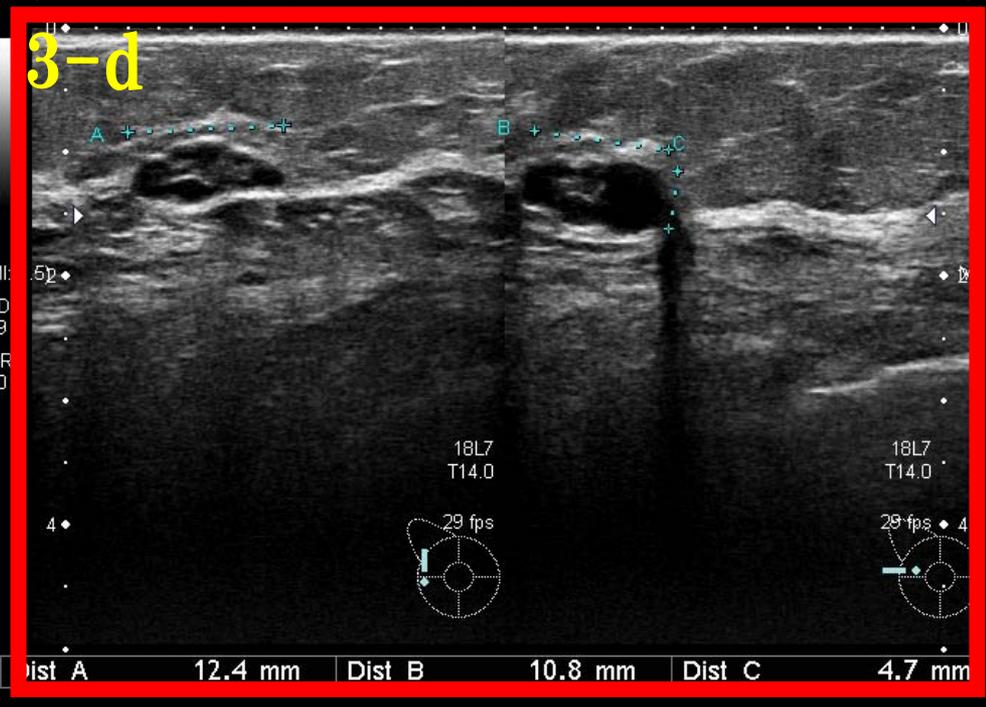


線維腺腫

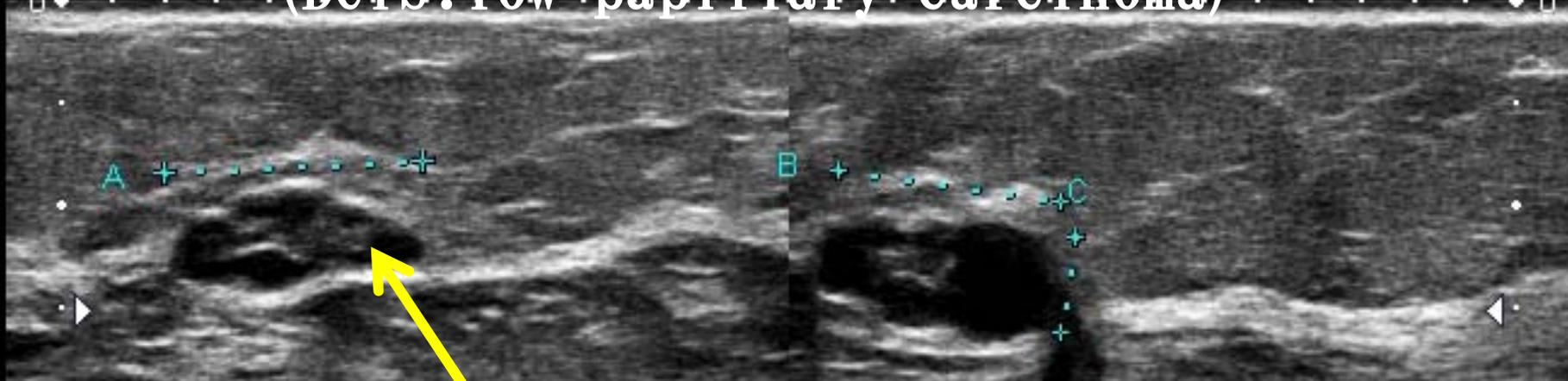


嚢胞内乳頭腫
 回答数 (%)

- 解答⑤dのみ
- × ①a, b
 - × ②b, c 2 (7)
 - × ③a, b, c 4 (14)
 - × ④a~dすべて 5 (18)
 - ⑤dのみ 17 (61)



非浸潤性乳管癌：低乳頭癌 (DCIS: low papillary carcinoma)



集簇した拡張乳管内に小型核を有する異型乳管上皮が低乳頭状、橋渡し状、篩状に増殖。

間質浸潤認めない。

AI: (1
DG
9
IR
0

18L7
T14.0

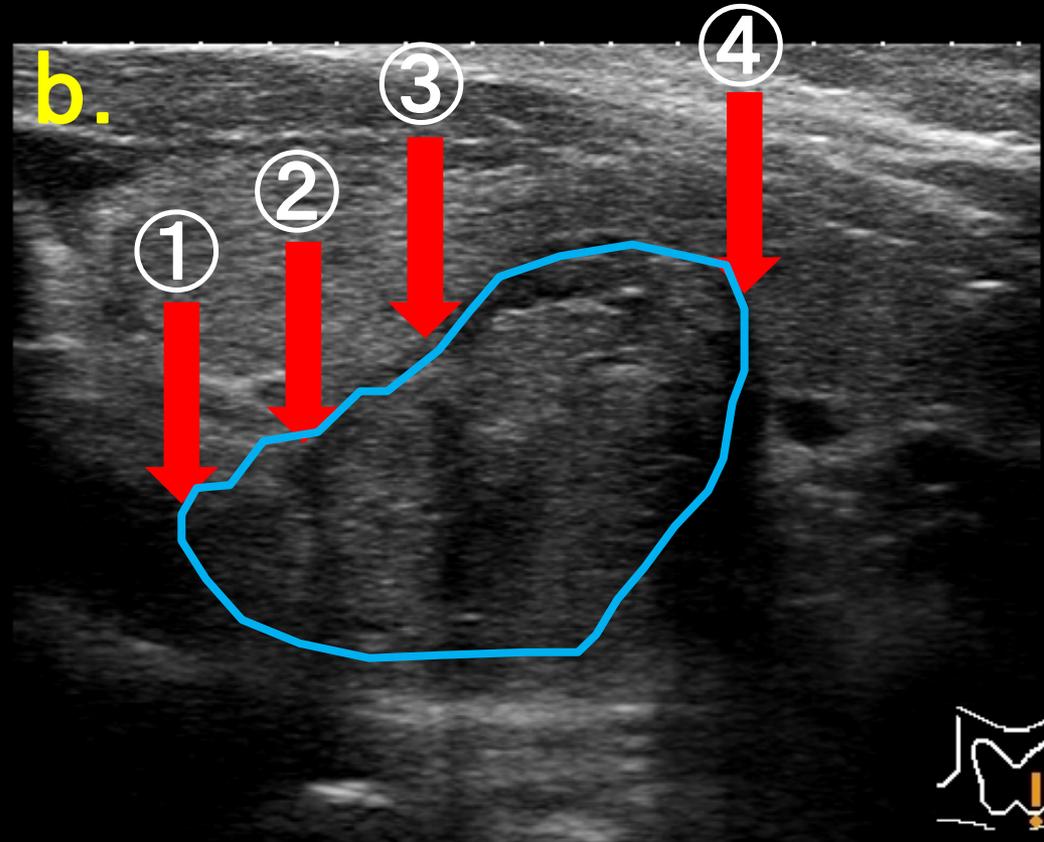
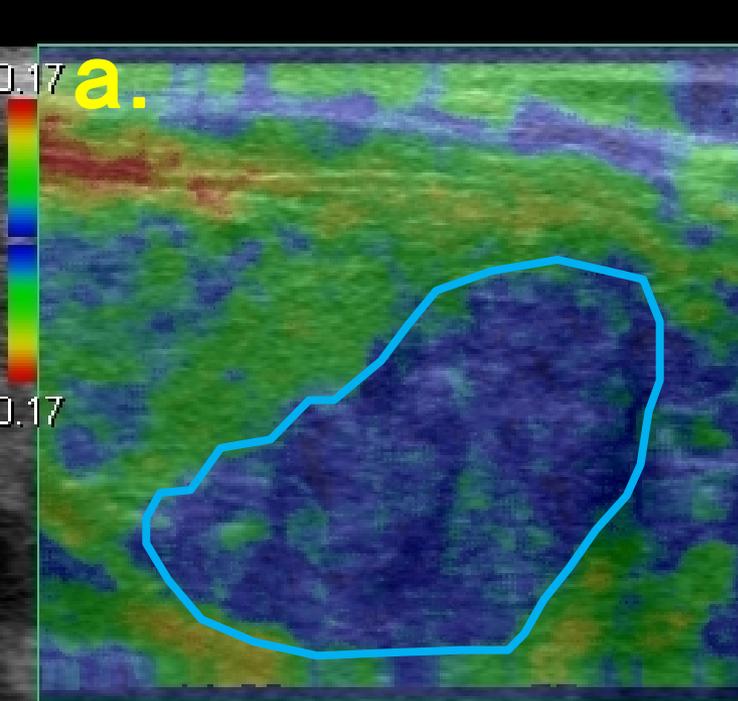


D

mm Dist C 4.7 mm

設問4. 60歳代 女性

左甲状腺腫瘍画像(a:エラストグラフィ、b:Bモード画像)です。
腫瘍の頭側の断端を示しているのは①~④のどれか。



	回答数 (%)
①	27 (96)
②	1 (4)
③	
④	

頭側

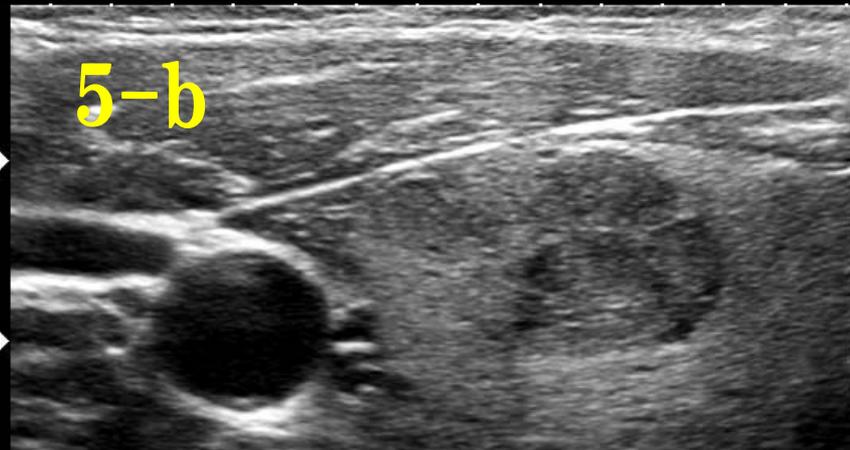
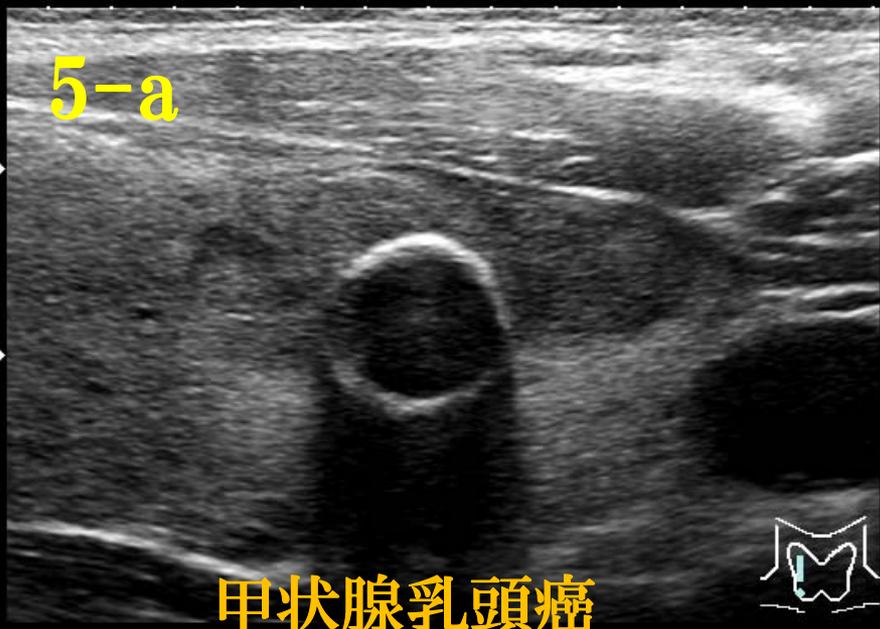
足側



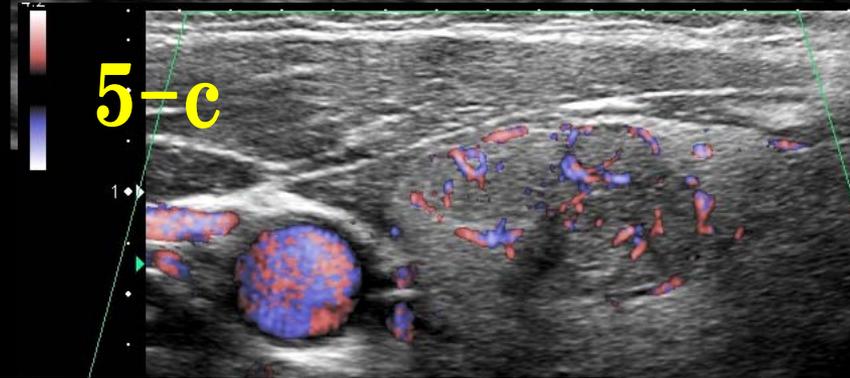
設問 5. 40歳代女性

甲状腺腫瘍画像5-a), b), c) について問にお答えください。

問) a. ~d. で正しい組み合わせは、下記①~⑤の内どれか？



18L7
diffT13.0
16 fps



回答① a, b

- a. 形状は、分葉状・楕円形。
- b. 境界明瞭・平滑、一部後方不明瞭。
- c. 粗大な円形石灰化を認めるので
良性を疑う。
- d. 穿刺吸引細胞診は不要。

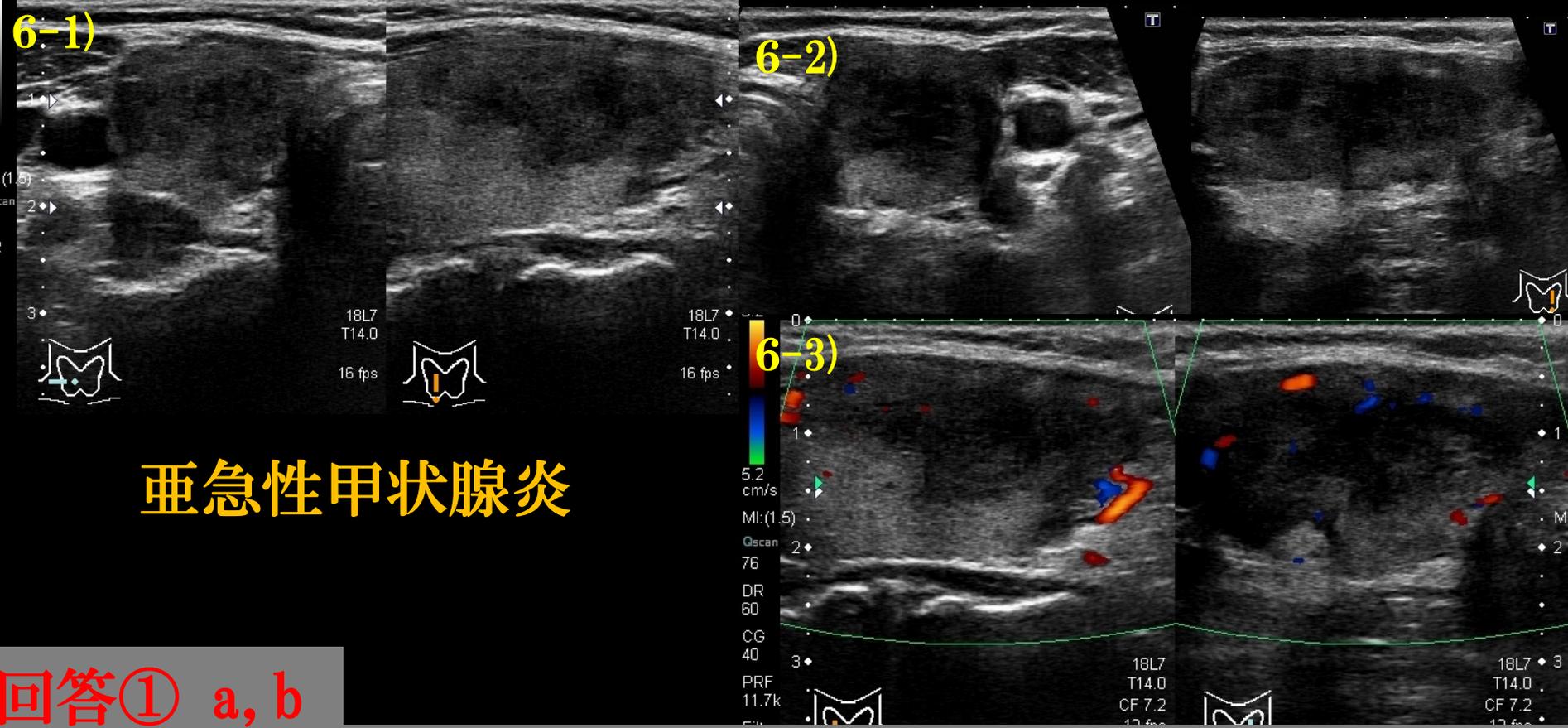
	解答数 (%)
① a, b	22 (79)
② b, c	1 (4)
③ a, b, c	5 (18)
④ a~dすべて	
⑤ dのみ	



設問6. 40歳代女性

左頸部痛時の甲状腺エコー画像6-1), 2), 3) について問にお答えください。

問) a. ~d. で正しい組み合わせは、下記の①~⑤の内どれか？



亜急性甲状腺炎

回答① a, b

- a. 両葉に境界不明瞭な 低エコー域を認める。
- b. 両葉共にやや腫大している。
- c. 低エコー域に血流を認めない。
- d. CRP値、FreeT4値、TSH値は、高値を呈する。

- ① a, b
- ② b, c
- ③ a, b, c
- ④ a~dすべて
- ⑤ dのみ

解答数 (%)
4 (14)
18 (64)
5 (18)
1 (4)



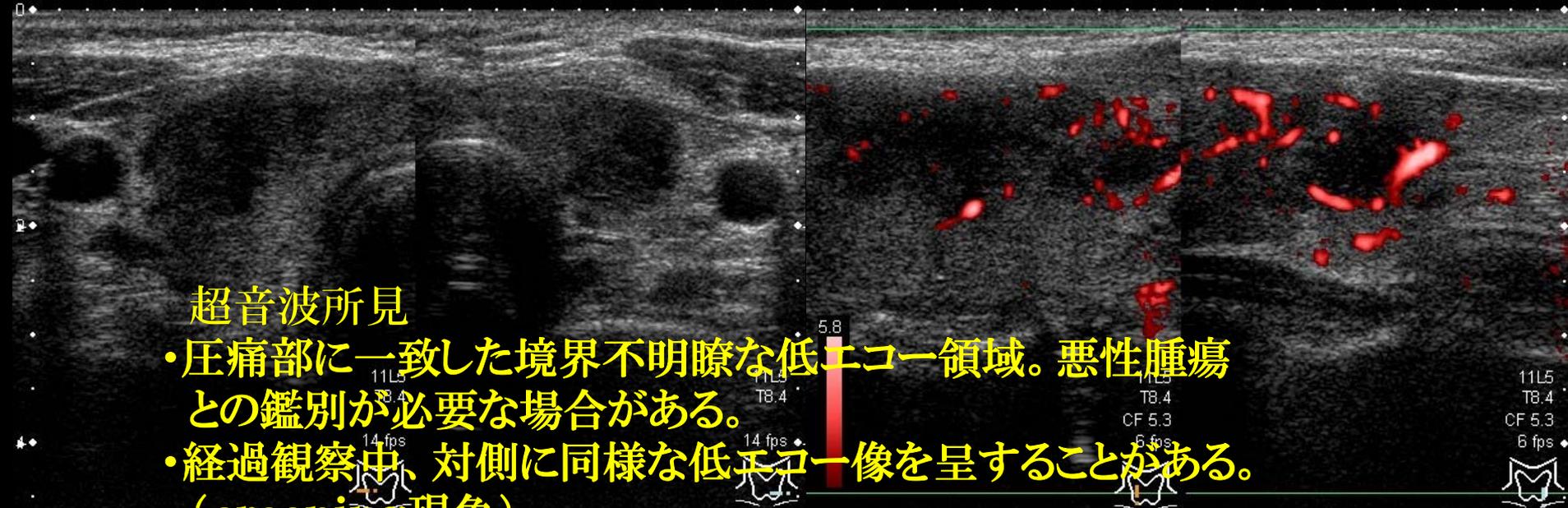
亜急性甲状腺炎(Subacute thyroiditis)

超音波所見

- 圧痛部に一致した境界不明瞭な低エコー領域。悪性腫瘍との鑑別が必要な場合がある。
- 経過観察中、対側に同様な低エコー像を呈することがある。(creeping現象)
- 低エコー域(炎症部位)の血流信号低下。
- 治癒と共にエコーレベルは正常化する。

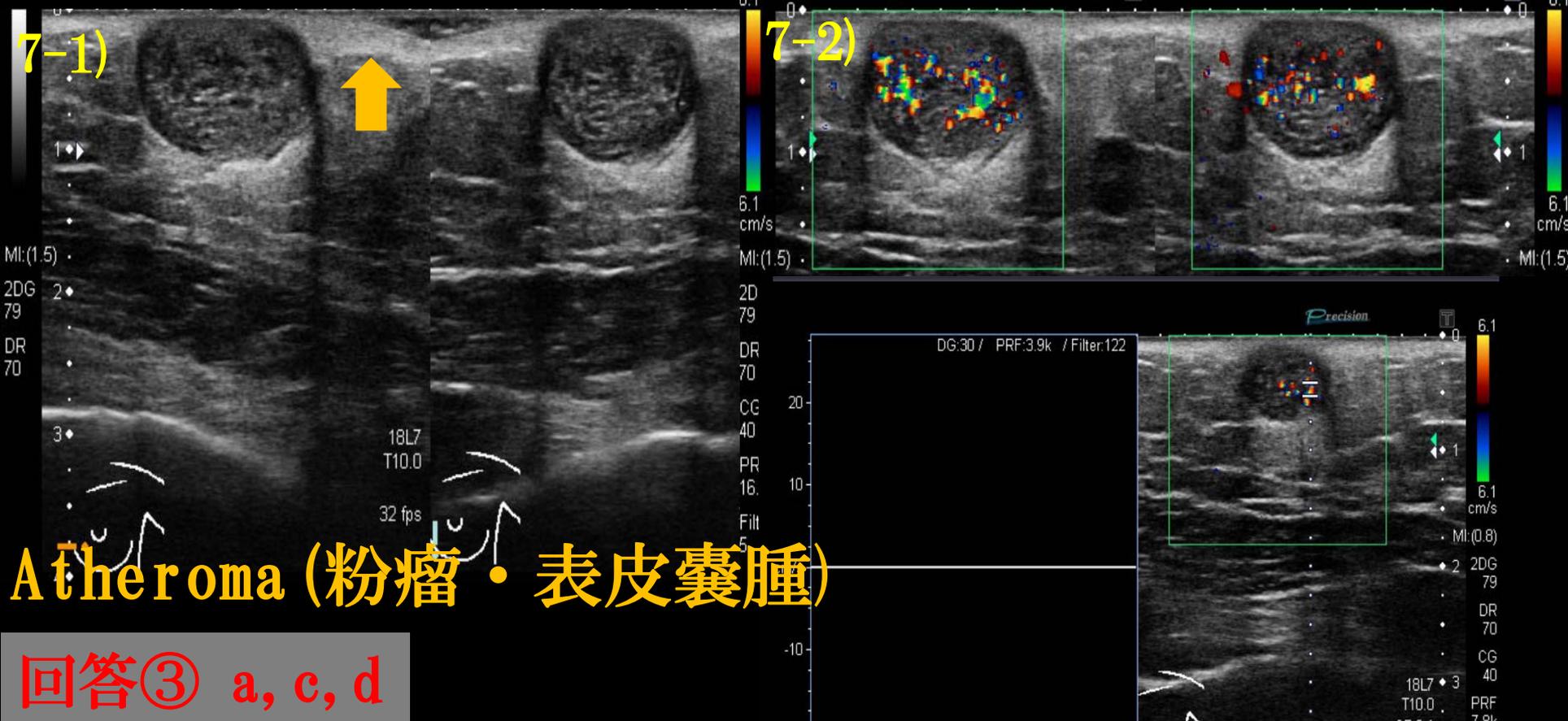
臨床所見

- ウイルス感染が原因とされる甲状腺濾胞の破壊が起き、甲状腺ホルモンが血中に漏出し一過性の甲状腺中毒と血中サイログロブリン値の上昇を認め甲状腺機能亢進症となる。
- CRPまたは赤沈高値
- 遊離T4高値、TSH低値($0.1 \mu\text{U/ml}$ 以下)



設問7. 20歳代男性胸壁エコー画像7-1), 2) について問にお答えください。

問) a. ~d. で誤っているものは、下記の①~⑤の組み合わせの内どれか？



Atheroma (粉瘤・表皮嚢腫)

回答③ a, c, d

		解答数 (%)
×	a. 皮膚浸潤を認める	
○	b. 境界明瞭・平滑	
×	c. 男性乳癌である	
×	d. 内部血流豊富	
	① a, b	
	② b, c	
	③ a, c, d	20 (71)
	④ a~dすべて	3 (11)
	⑤ dのみ	5 (18)

施設No	問題No.	問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	施設別 正解数	施設別 正解率(%)
	正解	4	1	5	1	1	1	3		
9240003	3	3	5	1	1	3	3	4/7	57	
9240002	4	1	5	1	3	1	5	5/7	71	
9240006	3	2	4	1	3	3	5	1/7	14	
9240007	4	3	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240008	4	1	2	1	1	3	3	5/7	71	
9240020	4	2	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240074	4	3	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240021	4	2	4	1	1	3	3	4/7	57	
9240066	4	5	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240033	3	3	4	1	1	4	3	3/7	43	
9240026	4	5	5	1	1	5	3	5/7	71	
9240027	3	1	3	1	1	3	3	4/7	57	
9240028	3	3	4	1	1	3	4	2/7	29	
9240035	4	3	4	1	1	3	5	3/7	43	
9240032	4	5	3	1	1	4	5	3/7	43	
9240038	4	3	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240086	3	1	5	1	1	4	3	5/7	71	
9240044	4	2	5	1	1	3	5	4/7	57	
9240042	4	1	5	1	1	1	3	7/7	100	
9240043	4	1	5	1	1	3	3	6/7	86	
9240223	3	2	5	1	1	4	4	3/7	43	
9240056	3	3	2	1	1	3	3	3/7	43	
9240058	3	2	5	1	3	4	3	3/7	43	
9240059	4	2	3	1	1	3	3	4/7	57	
9240061	3	1	5	1	3	3	3	4/7	57	
9240135	4	2	5	1	1	3	3	5/7	71	
9240134	4	1	5	2	3	1	3	5/7	71	
9240136	4	3	3	1	2	1	4	3/7	43	
問題別正解率	64	29	61	96	79	14	71	施設平均正解率59%		